



令和3年7月5日
国土交通省九州地方整備局
八代河川国道事務所

記者発表資料

球磨川の災害復旧工事等において、「フレームワーク工事」による工事発注を試行します。

令和2年7月出水による災害復旧工事が多数発生し、競争参加者が少なくなることが予測されるなど、受発注者双方の施工体制確保を図る必要があることを鑑み、該当する複数の工事（フレームワーク）について、予め参加希望者の意思を確認し、施工能力を審査した上で、特定工事参加企業者名簿を作成し、その中から複数の工事参加業者を指名する「フレームワーク工事（総合評価落札方式）」を試行します。

今回公表する案件に関わる発注予定情報の公表及び参加意思表示等の申請受付については、八代河川国道事務所ホームページ及び事務所掲示板にて公表しています。

フレームワーク工事（総合評価落札方式）の試行に係る発注予定情報の公表及び参加表明書等の申請受付について

http://www.qsr.mlit.go.jp/yatusiro/river/saigai_huremwork/210705.html

<問合せ先>

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所

技術副所長 森 康成

工務第一課長 吉田 知之

T E L 0965-32-7442（工務第一課直通）

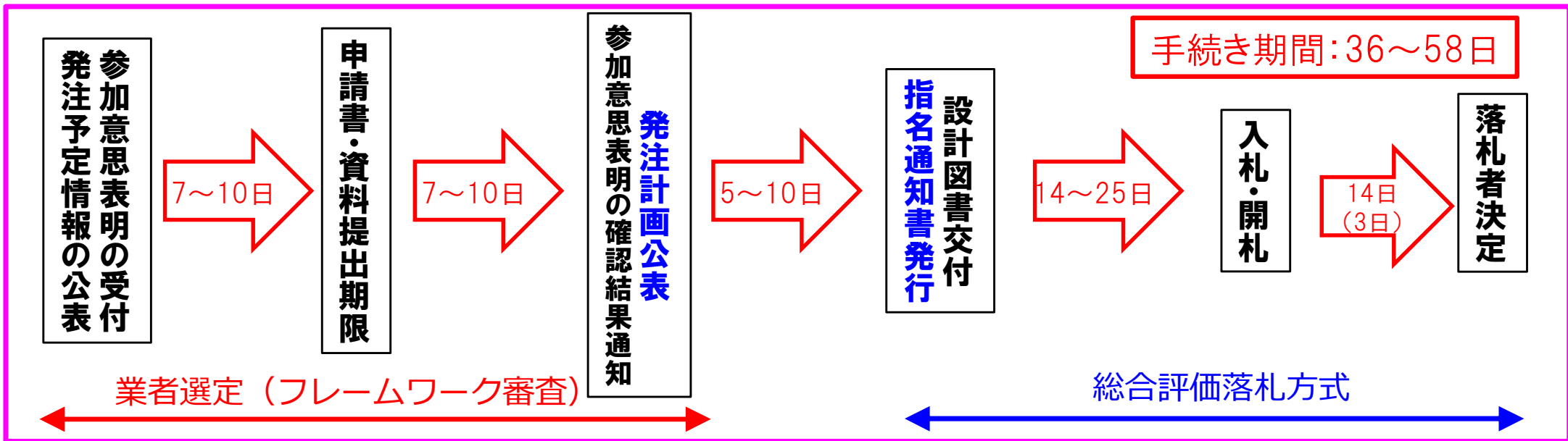
フレームワーク工事(1/2)

【フレームワーク工事について】

該当する複数の工事（フレームワーク）について、予め参加希望者の意思を確認し、施工能力を審査した上で、特定工事参加企業名簿を作成、その中から複数の工事参加者を指名する方式

【メリット】

- 発注予定に対する参加意思の確認 → 時勢を踏まえた発注対応が可能
- 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→ 資料の簡素化、合理化(受注者側の負担軽減)
- 手続き期間の短縮 → 指名通知から落札者決定まで2週間程度
- 指名競争+総合評価落札方式
→ 災害対応や近隣地域の施工実績等、地域を支える建設業に配慮
- 世代交代の促進 → 若手技術者の登用を可能



【対象工事】

- ① 分任官発注の災害復旧工事
- ② 競争参加者が少数と見込まれ、工事難易度が比較的低い工事（土工、築堤工事等）
- ③ 1フレームワーク工事の対象工事件数は3件以上

【業者選定 (フレームワーク審査)】

- 指名業者の審査基準に基づき選定評価表を作成し、各工事に指名する業者を選定

【総合評価落札方式】

- 評価値 = (標準点100点 + 加算点 (10点) + 施工体制評価点 (30点)) ÷ 入札価格
- 加算点 (10点) の内訳 (企業評価のみ) :
 - 企業能力等 (6点) 【工事实績 (3点)、工事成績 (3点)】
 - 地域貢献等 (4点) 【災害協定の活動実績 (2点)、近隣地域内工事の実績 (2点)】

●発注予定情報

1) 案件名	球磨川ブロック
2) 工事件数	3件程度
3) 河川名	球磨川水系
4) 工事箇所	八代市(渡地先、荒瀬地先、萩原地先)
5) 入札予定	令和3年8月下旬予定
6) 概要	河道掘削工、護岸工
7) 工事規模	1件当たり 2億円以上3億円未満

※いずれも余裕期間(フレックス)の適用を想定